

福岡県における基本計画の概要

計画のポイント

○本県は、北九州・福岡・筑後・筑豊の各地域で培った産業集積や良好なインフラ整備状況、地理的条件等のポテンシャルを最大限に活用し、『成長ものづくり』『健康関連ビジネス』『第4次産業革命』『クリエイティブ産業』『次世代産業』『環境配慮型製品・システム』『観光関連産業』『農林水産・地域商社』の分野における地域未来投資を促し、地域経済活性化や持続可能性の高い産業の創出を図っていく。国による設備投資減税措置等を活用し、地域経済牽引事業を支援していく。

促進区域

福岡県全市町村（北九州市、福岡市、大牟田市、久留米市、直方市、飯塚市、田川市、柳川市、八女市、筑後市、大川市、行橋市、豊前市、中間市、小郡市、筑紫野市、春日市、大野城市、宗像市、太宰府市、古賀市、福津市、うきは市、宮若市、嘉麻市、朝倉市、みやま市、糸島市、那珂川市、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、新宮町、久山町、粕屋町、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町、小竹町、鞍手町、桂川町、筑前町、東峰村、大刀洗町、大木町、広川町、香春町、添田町、糸田町、川崎町、大任町、赤村、福智町、苅田町、みやこ町、吉富町、上毛町、築上町）

経済的効果の目標

地域経済牽引事業を100件創出し、促進区域で377億円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑧のいずれか）】

- ① 北九州地域を中心とする自動車関連産業等の集積を活用した自動車、航空機等の成長ものづくり分野
- ② 筑後地域及び筑豊地域を中心とするバイオ・メディカル分野の産業集積を活用した健康関連ビジネス分野
- ③ 北九州地域を中心とするロボット・半導体や、福岡地域を中心とするソフトウェアの技術蓄積・人材を活用したAI、IoT等の第4次産業革命分野
- ④ 福岡地域を中心とするゲーム・コンテンツ、ファッション関連企業の集積を活用したクリエイティブ産業分野
- ⑤ 福岡地域における九州大学等の高度な科学的知見を活用した水素エネルギー、有機光エレクトロニクス等次世代産業分野
- ⑥ グリーンアジア国際戦略総合特区の指定区域における環境・エネルギー産業の集積を活用した環境配慮型製品・システム関連分野
- ⑦ 本県とアジアをつなぐ充実した交通インフラを活用したインバウンド等の観光関連産業分野
- ⑧ 本県のいちご等の高品質な特産物を活用した農林水産・地域商社分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：4,809万円以上

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：5%増加
- 雇用者数：0.5%増加
- 売上げ：10%増加
- 雇用者給与等支給額：4%増加

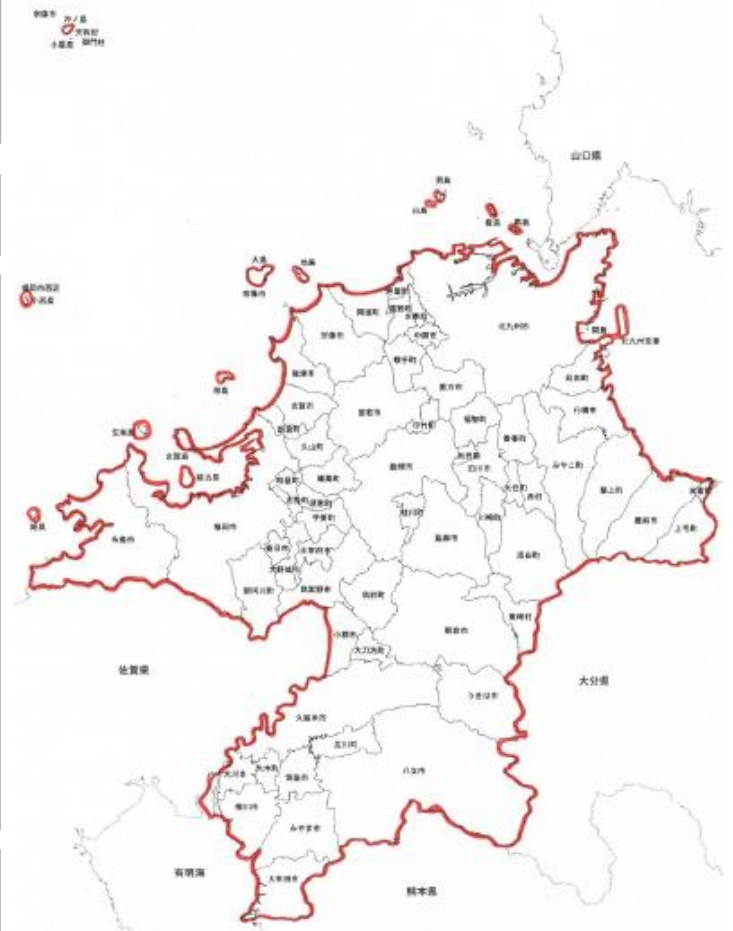
制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税、固定資産税の減免措置の検討
- ・地方創生推進交付金の活用、情報処理の促進のための環境整備（福岡県オープンデータサイトの活用等）、事業者からの事業環境整備の提案への対応、公的遊休施設の活用等

地域経済牽引支援機関

福岡県工業技術センター、（公財）福岡県産業・科学技術振興財団、（公財）水素エネルギー製品研究試験センター、産業支援機関、大学（計9機関）

《促進区域図》



計画期間

平成29年9月29日から平成35年3月31日まで